

市政トピックス

これからの市政広報番組ガイド

放送した番組の録画映像をホームページでご覧いただけます(全番組手話通訳付き)

KYT 10月21日(日)7時30分~8時



自転車でまちめぐりませんか?
~コミュニティサイクル社会実験



KYT キャラクター山本さんと一緒にさまざまな現場に直行します。

MBC 10月28日(日)10時30分~11時



鹿児島の文化や芸術を体感~文化薫る地域の魅力づくりプラン



鹿児島市の旬の話題や歴史などを市民目線で分かりやすく紹介します。

KTS 11月4日(日)9時~9時30分



鹿児島中央駅周辺の一体的まちづくり



庄村奈津美アナウンサーの体当たり!? リポートは必見です。

KKB 毎週金曜日18時55分~19時



秋の親子お出かけ情報ほか



育児や親子で楽しめるイベント情報をお届けします。

鹿児島シティエフエム

- かごしまドリーム 10月27日(土) 17時30分~18時
- フレッシュライフ鹿児島 毎週月曜日7時55分~8時
- ピックアップ市民のひろば 毎週水曜日11時50分ごろ

MBCラジオ

- 市政スポット 毎週日曜日 16時55分~17時

エフエム鹿児島

- 鹿児島市からのお知らせ 毎週月曜日 10時15分ごろ
- ※10月8日(祝)放送分は、9日(火)に変更

平成24年度「かごしま暮らしのガイド」発行

- ◇市政情報と暮らしに役立つ民間情報を掲載した、平成24年度市民便利帳「かごしま暮らしのガイド」を10月9日までにお届けします
- ◇目の不自由な人向けに点字版・音声テープ版もあります
- ◇詳しくは広報課216-1133へ



取材メモ

年間約310円。この金額は市内の全世帯に配布する「市民のひろば」の発行にかかる1世帯当たりの経費です。高い?安い?お伝えする記事や情報がすべての市民のみなさんに等しく必要なわけではないでしょうが、これからは必要な情報を必要に応じて入手できる、市民目線の広報を心がけたいと思います。

どうぞ、各ページをのぞいてみてください。市政の今が見えるはずですよ。(山下)



9月3日(月)

ロンドン五輪銅メダル・迫田さおり選手に「鹿児島市スポーツ栄誉賞」を授与



多くの市民が駆け付けた授賞式で、迫田選手は「たくさんの鹿児島の方々に応援していただき感謝の気持ちでいっぱいです」と述べました。同賞の授与は平成20年北京五輪競泳男子銅メダリストの宮下純一さんに続き、2人目となりました。

9月16日(日)

長野県松本市と「文化・観光交流協定」を締結

本市と同様、城下町としての歴史と恵まれた自然環境を有する松本市。今後、九州新幹線などを活用し、文化や観光面を中心とした交流を推進し、両市の文化振興と地域経済の活性化を図っていきます。



8月27日(月) 平成24年度「ニュービジネスプラン大賞」表彰式

新規創業者や中小企業者の斬新なアイデアの事業化を支援するために実施している「ニュービジネスプランコンテスト」。今年度は、「農業男子(若手農家)」が鹿児島の農家と消費者の仲介役として、消費者ニーズの把握や品質の保証などを行うアグリエージェント(新屋敷町)と、企業と求職者の橋渡し役として、求職者に必要な教育やキャリア設計を行う(株)フォーエバー(中央町)の提案が大賞を受賞しました。

戦前、西郷銅像前を走る上町線との分岐点だった 朝日通電停付近

(昭和29年3月撮影)



道路拡幅に伴い軌道敷を移設している様子 (鹿児島市の路面電車50年より転載)

かごしま今昔 54



北野 啓二郎さん (名山町)

戦災で運行休止となり、戦後の復興時に上町線の分岐点が市役所前電停に変更されましたが、一部は折り返し便のための引き込み線として残されました。その後、引き込み線は交通事情の変化により撤去され、現在レールの形跡はありません。



私は山下町で米屋を営んでおり、写真のころは、電車通り沿いを自転車で配達していましたが、電車の朝日通電停は、大正3(1914)年に武之橋から鹿児島駅前が全通した第一期線の電停として開設され、戦前は鹿児島駅行きと上町線との分岐点となっていました。上町線は朝日通り(現在の国道58号)を城山側に走り、西郷隆盛銅像前を右折して柳町まで走っていました。

現在、市電は緑化された軌道を走り、まちの姿も大きく変化しましたが、これからは市電を中心に多くの人でにぎわい、さらに活気ある地域であってほしいです。

わたる夕方以降は、名山堀などの盛り場で一日の疲れをいやす多くの人が夜遅くまでにぎわっています。

また、倉庫群には、鹿児島港に入る船から米や黒砂糖などが荷揚げされており、朝早くから問屋や倉庫に運ぶ人が行き交い、仕事が終るまで活気あふれています。

朝日通り付近には銀行や百貨店、神社、商工会議所などが立ち並んでいたのが多くの人で賑わっていた。訪れて、まちは大変にぎわっていました。

当時、朝日通りを桜島方面に歩くと海沿いに白壁の石造り倉庫群が立ち並んでいました。倉庫の高さは低かったため、電車通りから桜島が見えなくなりました。今では高い建物が立ち並び、桜島が見えないのは残念です。

大学受験生の親御様方への「大学生生活の説明会」

学部やゼミの選択、奨学金、就職活動、インターン、アルバイトなどについて、現役大学生が鹿児島市内のホテルで説明・懇談し、「東京大学饅頭」を味わいながら、活発なご質問にお応えします。

大学時代をどのように過ごすかは、卒業後の人生に、大きくかかわってきます。様々な大学・学部・出身校の若者との切磋琢磨の日々、人生経験豊富なOB、他県学生寮の若者達との交流が、遅く豊かな社会人への適応能力を養います。それが学生寮の大きな魅力です。お申込みは、電話・メール・FAX(042-586-1410)で10月15日(月)までお願いします。

お申込先

(公財)鹿児島奨学会「同学舎」

〒91-0016 東京都日野市神明1-19-17

042-586-1411



dougaku1@bz01.plala.or.jp 担当/飯田

東京近郊大学の男子大学生寮

平成25年度生 8名募集

- 部屋/個室6畳洋間(ロッカー・ベッド付)
- 寮費/1ヶ月5万円(朝夕食付)
- 国内(毎年)・海外(4年間1回)研修旅行
- 古典芸能鑑賞制度(歌舞伎/能狂言など)
- 奨学貸与金(3~5万円/無利息)
- 「島津奨学金」以来百余年の伝統

http://www.dougakusya.com
公益財団法人 鹿児島奨学会 同学舎



この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成されています。